

口腔病理専門医講習会（細胞診）

【演題】 口腔細胞診 ―口腔病変における細胞像の特徴―

【講師】 落合隆永（朝日大学 歯学部 口腔病態医療学講座 口腔病理学分野）

細胞診は口腔領域を含む様々な全身疾患に対して行われる病理学的検査である。細胞診は組織診に比較して簡便に行えるなどの利点から主にスクリーニングに用いられ、悪性疾患の早期発見・早期治療へ寄与する検査である。また、細胞診は採取細胞より細胞判定と推定診断を行うが、正確な診断を行うためには多くの知識と経験を要する。これは、組織診に比較して細胞診は限られた所見から病態を捉える必要があるためである。しかし、細胞から得られる所見を適切に評価することで細胞診断精度の向上につながると考えられる。そこで、細胞診での適切な評価を行うために細胞所見の特徴を理解し、標本の中で捉えることは重要である。本講習会では、細胞診の基本的事項と口腔領域に発生する主な疾患の細胞所見の特徴を理解することを目指したい。

【Title】 Oral cytology -Cytological characteristics in oral lesions-

【Lecturer】 Takanaga Ochiai, Department of oral pathology, Division of oral pathogenesis & disease control, Asahi university school of dentistry

Cytology in the oral regions is one of the important pathological examination. However, the cytodiagnosis requires a great amount of experiences and expertise because the findings obtained are less than those of histology. Therefore, cytology is important to recognize the cytological characteristics in the specimen. In this seminar, the general information of cytology and cytological characteristics in oral region will be explained.

【略歴】

2003年 松本歯科大学 歯学部 卒業

2007年 松本歯科大学 大学院 修了 学位取得

2005年 松本歯科大学 歯学部 口腔病理学講座 助手

2007年～2009年 Thomas Jefferson University 整形外科学講座 博士研究員

2008年 松本歯科大学 歯学部 口腔病理学講座 助教

2013年 松本歯科大学 歯学部 口腔病理学講座 講師

2019年 朝日大学 歯学部 口腔病態医療学講座 口腔病理学分野 准教授

現在に至る